



まめえこ



~ No.2 ~

五月は行楽シーズンです。ハイキングなどに
出掛け、外でお弁当を食べる機会が多くなる時
期です。お弁当を食べるとき、便利な割り箸を
使ってしまうですね。でも使わないこともできま
すよね...？

日本において、割り箸は年間約230億膳
消費されています。一人当たり約200膳消費し
ている計算になります！割り箸の消費を減らす
ために、簡単にできることがあります。それは、
My箸を持ち歩くことです！これは『My箸
運動』と呼ばれています。自分のお気に入りの
お箸を布製の箸袋に入れ、外食などのときにさ
りげなく使ってみましょう。話題になること間違
いなしです！

< My箸運動を始めるときのポイント >

・箸袋...プラスチックのケースはカチカチと音
がするので、布製の箸袋を使うのがおススメ
です。でも布製のものはあまり売っていない
ので、端切れで手作りする・ハンカチで巻いて

持ち歩くなど工夫しましょう。

・箸...思い入れがあるお箸を使うと長続きする
かもしれません。ちなみに私は友達とお揃い
のお箸を持ち歩いています。

最近の間伐材・端材などを利用し、環境に配
慮した割り箸がたくさん出ているため、割り箸
に対して賛否両論があります。今回は使い捨
ての文化を見直すために、敢えて割り箸を使
わない生活を提案しました。

My箸を持ち、割り箸を使わないことで、使い
捨ての文化の見直し・ものを大切に使うことを
意識するきっかけになるとと思います。そして何
より、My箸は使いやすいと言う利点がありま
す。特にお子さんにとっては長すぎる割り箸よ
りも、短めのMy箸が使いやすいと思います。

< 参考 > 割り箸から見た環境問題

http://www.sanshirone.jp/activity/99/k01/6_18prs2htm

(お)

今月から

「0歳児のパパ・ママセミナー」「小学生の赤ちゃんふれあい体験」 がはじまります

「あーち」は、潜在的なニーズを見つけて、それ
に対応していくこと、地域の人々の発達を支援しながら、
そのよりよい方法を研究していくことを大切にしてい
ます。

子育て支援の観点からみれば、これまでの「あーち」
のサービスは、ドロップイン「ふらっと」を定着させ
る取り組みが中心でした。このサービスは「地域にお
ける子育て家庭の居場所づくり」の基本であり、今後
も大切にしていきたいですが、家庭の成長にともなっ
て(=子どもの年齢の違いに応じて)必要とされる選
択サービス積極的に展開していきたいと思っています。
また、将来家庭をもつかも知れない子どもが、家
族や家庭生活について前もって学ぶことも大切です。

そこで、5月から12月まで、毎月第2土曜日の午後
に「0歳児のパパ・ママセミナー」と「小学生の赤
ちゃんふれあい体験」を同時開催します。2005年12月
生まれの赤ちゃんをもつ親が、月齢に応じた赤ちゃん
の成長と育児の方法を学びます。小学4年生・5年生
も別室で、月齢に応じた赤ちゃんの行動や成長の特
徴を学びます。その後、小学生と赤ちゃんやその親が
交流します。12月にはみんなで赤ちゃんの1歳の誕生
日を祝います。

この2つのプログラムを十分に機能させるためには、
いろいろな役割をもったスタッフが必要です。関心
のあるかたは、是非お申し出ください。どうぞよろしく
お願いいたします。

<育児情報>

赤ちゃんがぐずったらどうしよう？ ～子ども向け設備の設置状況～

最近、ショッピングセンターやデパートでは、おむつ替えシート、授乳室、ベビーカーも一緒に入れるトイレなどベビー・キッズ向けコーナーが充実しています。

しかし、子連れのお出かけは買い物だけではありません。赤ちゃんをみてるパパや家族のいる休日には区役所などの窓口が開いていないので、しかたなく『赤ちゃんが泣いたらどうしよう』と心配しながら子連れで出かけるママも多いのでは。

灘区役所では、健診を行う5階には以前から授乳コーナーはあったのですが、要望に応え1階にも授乳コーナーを新設。申請手続きなどで来庁した際には職員さんへ声をかければ利用させてもらえるようになりました。

そこで、あーち周辺にある子連れでも訪れる主な施設の現状を訪問・アンケート調査しました。（下表1）

スロープ・エレベーター・障害者用トイレはどれも完備。おむつ替えシートも普及していますが、障害を持つ方や高齢者でも使えるユニバーサルシートは区役所だけ。また、授乳コーナーを常時用意しているのは子連れ利用者の多い3施設のみでしたが、ほとんどの施設で申し出があれば空き部屋を提供するなどで対応可能ということでした。

施設側へ設備の充実を要望する行動も大切ですが、利用する家族もマナーを守り、施設側に気持ちよく提供してもらえるように気を配っていますか？提供する側、される側が互いの立場を考慮し合えば設備の普及につながるでしょうし、さらには子育て支援の充実している地域づくりへと広がっていくのではないのでしょうか。そのために利用者である私たちにできることも考えてみましょう。

表1. あーちと周辺施設における子連れ関連設備の状況

○：常備 ; 条件付きで対応

	スロープ・エレベーター	1	障害者用トイレ	おむつ替えシート	授乳コーナー
あーち	○		○	施設内に専用ベビーベッドあり・障害者用トイレ内にも設置	○ 自由に使用可能。希望者にはミルク用のお湯も提供も可能
灘区役所	○		○	1階トイレ入り口前に2台あり・障害者用トイレ内にはユニバーサルシート	2 1階と5階（健診・イベント時）に専用コーナー 基本的に職員への声かけが必要
灘税務署	○		○	障害者用トイレ内に設置	専用コーナーはなし。申し出により空き会議室などの提供は可能
ハロワーク灘	○		○	障害者用トイレ内に設置	専用コーナーはなし。申し出により空き会議室などの提供は可能
灘図書館	○		○	館内にあるベビーベッドをおむつ替えにも利用可	専用コーナーはなし。申し出によりソファのある職員用部屋の提供は可能
六甲道勤労市民センター	○		○	4階の男子・女子トイレに各一台設置	施設利用者には託児用幼児室（授乳も可）を無料で提供
六甲道児童館				同上（六甲道勤労市民センターと共有）	○ 専用コーナーはなし。女性職員用ロビーまたは空き部屋を常時提供

1 ベビーカーで訪問して問題ないという基準

2 ユニバーサルシート；耐荷重100kgの多目的シート 成人のおむつ替えも可能

今回子どもをベビーカーに乗せ、実際に子連れで各施設をまわってアンケートにに応じていただきました。授乳に関してはスペースの問題などで対応してもらえない施設もあるだろう、と予想していたのですが、今回の調査をきっかけに対応を検討してくださる施設もあり、訪問した全施設で（一部条件付きではありますが）対応可能となりました。施設各位のご協力に感謝しています。

あらためて、利用者からの声をあげることの大切さを感じました。もちろんこの「あーち通信」に関してもみなさんからのご意見・ご協力お待ちしております。

あーち通信によせて

私があーちにかかわるようになって約1年が経ちました。去年の9月にオープンするまでも、オープンしてから、誰がいつ来ても「ただいま」、「お帰り」と笑顔で迎えられような場所にしたいと思い活動してきました。水面下でさまざまな人たちの支えがあったことを実感しています。

これまでの神戸大学の先生がたに加えて利用者の方々や学生も参加して、この4月からは「あーち通信」の編集に、新しい感覚を取り入れ、親しみやすくする工夫をはじめました。

「あーち」には、人と人との架け橋という意味が込められています。

そんな「あーち」の架け橋をみなさんも一緒に渡ってみませんか。

のん

5 月 予 定 表

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
休	・ほっと(予約制)-A○ ・折り紙遊び-G♂	休	休	休		休
8	9	10	11	12	13	14
休	・ほっと(予約制)-A○	・ほのぼの音ランド-C○		・思春期の子育てを考える会(講演会)-A○ ・らくがきおばさんがやってきた-J♂ ・居場所づくり(予約制)-J○	・ほっと学習会-A○ ・人形劇-♂ ・立体の紙工作-G♂ ・ふれあい体験/パパママセミナー-E○ ・サイエンスプログラム-♂	休
15	16	17	18	19	20	21
休	・ほっと(予約制)-A○ ・折り紙遊び-G♂	・草履づくり-A♂	・筆をもとう-D♂ ・めだか親子クラブ-I♂	・人形あそび-G♂ ・居場所づくり(予約制)-J○ ・あーち DE よさこい-J♂	・紙しばい-B♂ ・ぼっとらっく(予約制)-F○	休
22	23	24	25	26	27	28
休	・ほっと(予約制)-A○		・筆をもとう-D♂ ・めだか親子クラブ-I♂	・らくがきおばさんがやってきた-J♂ ・居場所づくり(予約制)-J○	・音楽の広場-E○ ・おはなしの国-H○	休
29	30	31				
休						

おやこで遊べるくつろぎ空間ふらっとは、火曜日～土曜日の 10:30～16:30 まで開いています。

アルファベットはプログラムの時間を表わしています。どのプログラムも途中いつでも出入りできます。

A・・・10:30～12:30 B・・・11:00～11:20 C・・・11:20～12:00 D・・・13:00～14:30 E・・・13:00～15:00
F・・・14:00～17:00 G・・・14:30～17:00 H・・・15:00～15:30 I・・・15:00～17:00 J・・・15:00～18:30

ひらがなはプログラムを行なう場所を表わしています。

○・・・こらばあーち ♂・・・ふらっとあーち ♀・・・あーとあーち ♂・・・屋外での活動

あーちのプログラム

0才から楽しめる
紙しばい 人形あそび
親子で遊べるくつろぎ空間
ふらっと
お母さんのおしゃべり広場
小学生と赤ちゃんの
ふれあい体験(予約制)

ふらっとあーち

自然とふれあう
サイエンスプログラム
造形のプログラム
らくがきおばさんがやってきた
みんなで踊ろうあーち DE よさこい
いろんな遊びを教えてくれる
めだか親子クラブ
立体の紙工作
おり紙遊び

あーとあーち

絵本の読み聞かせ
おはなしの国
音楽のプログラム
音楽の広場 ほのぼの音ランド
0歳児のパパママセミナー
思春期の子育てを考える会
障害児者のための居場所づくり
発達障害をもつ子どもと親の
ぼっとらっく(予約制)
ほっと(予約制)

こらばあーち

5 月 の 特 別 プ ロ グ ラ ム

予約制でないプログラムは、どの年齢の方でも参加できます。

5/13(土) 14:00～17:00 サイエンスプログラム「煙をたがやそう」
14:00～15:00 人形劇
5/17(水) 10:30～12:00 草履づくり
5月から金曜日の開館時間が7時まで延長されます。

(ただし、ふらっとは4時30分までです。)

誰でもたまり場の内容が変わり居場所づくりになります。お楽しみに！

<プログラムの問い合わせ先>

のびやかスペースあーち 078-805-6090
(10:30～17:00) 日月祝休み

発行

あーち通信編集委員会